

公益財団法人JKA「2021年度検診車の整備補助事業」による胸部検診車が導入されました

この度、2021年度の公益財団法人JKAの競輪公益資金による補助を受けて、胸部X線デジタル検診車を導入しました。

健診業務に特化した低線量で高感度、高画質に撮影できるX線撮影装置を搭載しております。

また、当協会では初のポータブル撮影装置も整備いたしました。高齢者施設への巡回健診の際、検診車への移動・昇降等に支障があり立位が困難な方に対しては、その方の居宅（室）に持ち運んで使用いたします。

車体はコンパクトなマイクロバスサイズのため、機動力を生かし、広範囲な地域での巡回健診の実施が期待できます。そのほか内装には特殊コーティングを施し、新型コロナウイルス感染症予防対策も徹底しております。

各種がんや生活習慣病予防のための健診・検査は、年々重要性が増しています。最新機器の導入で当協会の巡回健診をより充実させ、これからも皆様に安全安心な健診・検査を提供してまいります。

公益財団法人 兵庫県予防医学協会

○公益財団法人JKA補助事業の概要

事業名	2021年度検診車の整備補助事業
事業の内容	胸部X線デジタル検診車
補助金額	20,999,000円
実施場所	兵庫県神戸市灘区岩屋北町1丁目8-1
完了年月日	2022年5月25日



胸部X線デジタル検診車「すこやか7号」



前方



後方



後方（扉を開いた状態）



右側



左側



胸部X線撮影装置操作パネル



胸部X線装置一式



胸部X線装置架台



ポータブル撮影装置



高精度高感度フラットパネル



撮影用車イス

